

地域のつながりを創造 する弊社の取り組み



J-AIR

社員の未使用または使用頻度の低い物品を持ち寄り寄贈



社員の未使用、使用頻度の低い物品を持ち寄り、フリーマーケット方式で「もったいない市」を半年に一度開催中。



一部の品（絵本や洋服）は豊中市や近隣保育園へ寄贈し活動中。

機内エコ活動



制服クリーニングの袋を機内や社内ごみ袋として再利用中。近隣保育園へ寄贈し活動中。

機内サービス用品の搭載品の見直し



機内に搭載していた絵本は、豊中市や空港ラウンジ、ホテル、近隣保育園へ寄贈。

機内不用品再利用



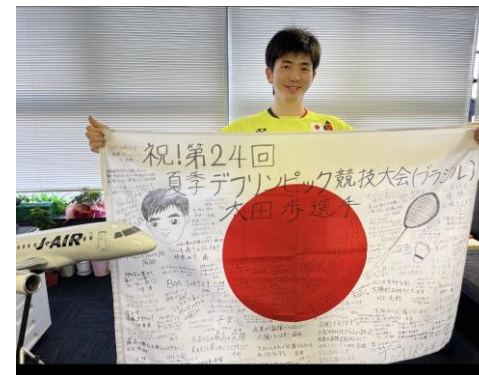
機内が出るコーヒーカスを消臭剤にリメイク。社内でも靴の消臭剤として活用している。

コロナ渦で機内サービス中に使用していたセーフティゴーグル、手袋は社内の整備部で再度利用中。

アクセシビリティ向上のためのプロジェクト



「誰もが旅を通じて豊かな人生を楽しむ社会の実現」に向け発達障がいのお子さまとご家族を対象としたプロジェクトを実施、継続中。



社内教育で車椅子組み立てや、ミルク作りの体感温度研修実施中。デフリンピック出場の社員も活躍中。

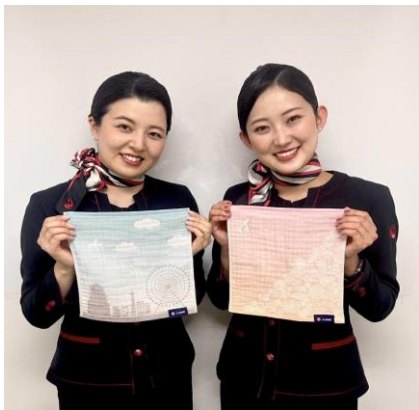
地域創生「空の市」



弊社の就航地の名産品、特産品を新鮮な状態「直鮮」を保つために早朝便にて運搬し、伊丹空港内にて販売。

1,2カ月に一度の頻度で開催し、就航地の地域活性化に繋げる活動を実施、継続中。

サステナブルな機内販売商品



弊社就航地の名産品、特産品に加えて環境問題にも考慮した資材を使用した機内販売を実施中。



古今嵯峨米とカレーライス商品は、実際に現地で稲刈りをした商品。

その他の活動



地域との繋がりとして毎年元旦に航空機のタイヤにご神水を掛ける恒例行事を実施中。2023年度は服部天神から運んでいただいた。



社会貢献としてクリスマス時期にはリースを作成し、社員から募金を募り、ユニセフへ募金。

ありがとうございました。

